

「（仮称）みやぎDX推進ポリシー（2025～2027）」素案 [概要]

名称

「みやぎDX推進ポリシー（2025～2027）」

趣旨・位置付け

[本編P4]

- 「新・宮城の将来ビジョン」（以下、「新ビジョン」）に掲げる将来像の実現を下支えするため、分野横断的に、DX推進の基本方針を示すもの。
- 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例に定められている「情報通信技術を活用した行政の推進に関する計画」（情報化推進計画）
- 官民データ活用推進基本法に定められている「都道府県官民データ活用推進計画」

対象期間

2025年度（令和7年度）～2027年度（令和9年度）

基本目標

[本編P15]

**DXで実現する、未来に向かって活力あふれる暮らしやすい宮城
～あらゆる分野でデジタル技術をフル活用～**

宮城県が推進するDXとは

[本編P15]

これから本格化していく人口減少社会においても、県民が安心して暮らすことができ、持続的に発展していく活力があふれる宮城を目指して、あらゆる分野でデジタル技術をフル活用し、県民生活や行政をよりよく変革していくことです。

※DXとは、デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通じて、社会制度や組織文化なども変革していくような取組を指す概念。

行動指針

[本編P17～18]

- マイナンバーカードを活用
- 多くの力を集める
- 部局横断・県市町村横断で施策を展開
- 全ての県民がDXを感じられるような施策を
- アジャイル型で施策を展開

施策の柱／取組方針

[本編P19/P20～30]

暮らしのDX／

- (1) 子育て支援
- (2) 教育の充実
- (3) 社会参画の促進
- (4) 文化振興・生涯学習
・スポーツ振興
- (5) 医療・福祉の充実
- (6) 安全安心の確保

産業・地域のDX／

- (1) 中小企業支援
- (2) 雇用の確保
・産業人材の育成
- (3) 農林水産業の振興
- (4) 観光・商業振興
- (5) 移住定住・地域振興
- (6) 環境保全・エネルギー
- (7) インフラ管理

行政のDX／

- (1) 市町村との連携
- (2) デジタル人材の育成
- (3) 行政手続のオンライン化・
キャッシュレス化
- (4) マイナンバーカードの
普及・利活用
- (5) 環境整備
・情報セキュリティ対策
- (6) 働き方改革
・業務効率化

重点取組

[本編P31]

- マイナンバーカードの利活用拡大
- 行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進
- 生成AIなどの先進的技術の積極的な利活用

体系図

「新・宮城の将来ビジョン」が掲げる将来像の実現

【基本目標】

**DXで実現する、未来に向かって活力あふれる暮らしやすい宮城
～あらゆる分野でデジタル技術をフル活用～**

【行動指針】

